



# 据付ガイド

## NetBotz<sup>®</sup> USB Coordinator & Router

NBWC100U



# 目次

はじめに.....	1
製品の説明 .....	1
本文書の概要 .....	1
その他の文書 .....	1
対応機器 .....	2
NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス .....	2
物理的概要.....	3
パッケージの内容.....	3
無線センサー ネットワークのコンポーネント .....	4
無線センサー ネットワークの設置 .....	6
概要 .....	6
USB スキャナによるスキャン .....	7
USB Coordinator & Router の位置決定.....	8
コーディネーターへの電力供給.....	9
コーディネーターの切断 .....	9
ルーターへの電力供給 .....	10
.....	10
センサーの一覧 .....	10
LED アクティビティ .....	11
起動プロセス .....	11
コーディネーターの LED アクティビティ .....	12
ルーターの LED アクティビティ .....	12
リセット ボタンの使用 .....	13
概要 .....	13
USB Coordinator & Router の監視 .....	14
概要 .....	14
センサーの一覧 .....	14
データの送受信 .....	14
USB Coordinator & Router の更新 .....	15

<b>USB Coordinator &amp; Router ?????? .....</b>	<b>15</b>
<b>仕様 .....</b>	<b>16</b>
<b>2年間の工場出荷時限定保証 .....</b>	<b>17</b>
修理サービス .....	19





# はじめに

## 製品の説明

NetBotz<sup>®</sup> USB Coordinator & Router は NetBotz アプライアンスに接続することにより、NetBotz Wireless Temperature Sensor (NBWS100T および NBWS100H) を使用してデータセンターの温度や湿度を監視することを可能にします。さらに、無線センサー ポッド 180 (NBPD0180) を使用して、複数の温度測定値とラック扉へのアクセスを監視することもできます。

USB Coordinator & Router は、無線センサー ネットワークでコーディネーターまたはルーターとして設定できます。USB Coordinator & Router とネットワーク内のエンドデバイスを 1 台の NetBotz アプライアンスで監視することができます。



**警告：** USB Coordinator & Router には、BotzWare v4.4 および NetBotz Advanced View v4.4 以上が必要です。アップグレードするには、NetBotz アプライアンスの Advanced View でアップグレードアイコンを使用するか、APC Web サイトにアクセスします。

**ZigBee<sup>®</sup> 認定。** USB Coordinator & Router は ZigBee 認定のものです。ZigBee は、低消費電力機器の無線メッシュ ネットワーク規格です。Schneider Electric は ZigBee Alliance のメンバーです。

ZigBee 規格の詳細については、ZigBee Alliance の Web サイト <http://www.zigbee.org> を参照してください。

## 本文書の概要

『*NetBotz USB Coordinator & Router 据付ガイド*』では、USB Coordinator & Router の据付方法および設定方法について説明します。無線センサー ネットワークでの他のデバイスの据付に関する具体的な手順は、各デバイスの取り付け手順で説明しています。

## その他の文書

別途記載がある場合を除き、下記の文書が用意されています。これらの文書は NetBotz アプライアンスに付属の CD に収録されています。また APC Web サイト ([www.apc.com](http://www.apc.com)) の当該製品のページからも入手できます。検索フィールドに目的の製品の名称または部品番号を入力すると、該当の製品のページを容易に検索できます。

NetBotz 機器ユーザーズガイド - NetBotz システムを次の機器のいずれかと併用する場合の使用、管理、環境設定の全手順が詳しく記載されています：NetBotz Room Monitor 455 (NBWL0455, NBWL0456)、NetBotz Rack Monitor 450 (NBRK0450)、NetBotz Rack Monitor 550 (NBRK0550)、または NetBotz Rack Monitor 570 (NBRK0570)。

## 対応機器

USB Coordinator & Router は、次のどの機器の無線センサー ネットワークにも接続できます。

- NetBotz Rack Monitor 450 (NBRK0450)
- NetBotz Room Monitor 455 (NBWL0455、NBWL0456)
- NetBotz Rack Monitor 550 (NBRK0550)
- NetBotz Rack Monitor 570 (NBRK0570)

NetBotz Rack Monitor 450 アプライアンスは、無線センサー ネットワークで合計 **26** 台の無線デバイスをサポートします。

NetBotz Room Monitor 455、NetBotz Rack Monitor 550、および NetBotz Rack Monitor 570 アプライアンスは、無線センサー ネットワークで合計 **48** 台の無線デバイスをサポートします。

## NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス

次の無線デバイスは、コーディネーターまたはルーターとして設定で

センサー名	範囲	パーツ番号
NetBotz USB Coordinator & Router	100 ft - 見 通し線	NBWC100U
NetBotz 無線センサー ポッド 180	100 ft - 見 通し線	NBPD0180

きます。

次の無線デバイスは、エンドデバイスとして設定できます。

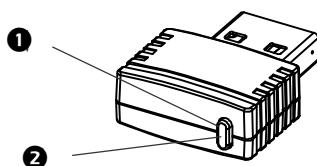
センサー名	範囲	パーツ番号
NetBotz Temperature Sensor	100 ft - 見 通し線	NBWS100T NBWS100H
NetBotz 無線センサー ポッド 180	100 ft - 見 通し線	NBPD0180



**警告** : USB Coordinator & Router と互換性があるのは上記のデバイスだけです。その他のデバイスを使用しても機能せず、デバイスが損傷する可能性があります。



## 物理的概要



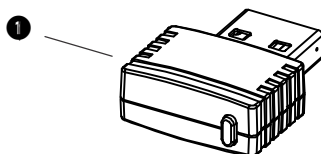
	項目	説明
①	ステータス LED	USB Coordinator & Router のモードや現在のステータスを示します。
②	リセット ボタン	USB Coordinator & Router を再起動または工場出荷時のデフォルトにリセットするために使用します。

## パッケージの内容

パッケージの内容を点検し、同梱品が下記の一覧と一致しているか確認します。内容物の不足や破損がある場合は、Schneider Electric または販売店にお問い合わせください。なお、輸送による破損が認められる場合には直ちに運送業者にご連絡ください。



梱包材はリサイクル可能です。将来の使用に備えて保管するか、または適切な手段で廃棄するようお願いいたします。



項目	説明
①	NetBotz USB Coordinator & Router
	AC-USB アダプター (イラストには含まれていません)
	説明書一式 (イラストには含まれていません)

## 無線センサー ネットワークのコンポーネント

USB Coordinator & Router は、1 つの無線センサー ネットワーク内で 2 つの異なるモード ( コーディネーターまたはルーター ) で動作するように設定できます。USB Coordinator & Router のモードは、ポッドへの電源供給方法で決まります。工場出荷時設定ではルーター モードです。

**ホスト機器。**無線センサー ネットワークは、2 ページの「対応機器」に挙げられた 1 台の NetBotz 機器によって監視されます。このホスト機器は、無線センサー ネットワークからデータを収集し、センサーしきい値に基づいてアラートを生成します。

ホスト機器は、無線センサー ネットワークで合計 **26** または **48** 台の無線デバイスをサポートします。詳細については、2 ページの「NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス」を参照してください。

**コーディネーター。**各 NetBotz ホスト機器および無線センサー ネットワークでは、コーディネーターが 1 台だけ接続されていることが必要です。コーディネーターは、ホスト機器に USB 経由で直接接続されます。また、ネットワーク上のセンサーからのデータをレポートし、ファームウェア更新が使用可能になったときに無線ネットワークに配布します。NetBotz アプライアンスの USB Type A ポートに接続されると、USB Coordinator & Router は無線センサー ネットワークでコーディネーターとして自動的に設定されます。

**注：**無線センサー ポッド 180 がコーディネーターとして使用される場合、Advanced View インターフェイスの [Wireless Sensor Setup (無線センサーセットアップ)] タスクを通じてホスト機器でシリアルデバイスとして設定する必要があります。

**ルーター。**USB Coordinator & Router の工場出荷時設定は、ルーターモードです。ルーターとして設定された USB Coordinator & Router は、無線センサー ネットワークの範囲を広げ、コーディネーターとエンドデバイスとの間、および無線センサー ポッド自身とコーディネーターとの間で情報の受け渡しを行います。無線センサー ネットワークには、複数のルーターを配置することができます。ラック 3 台ごとに 1 台のルーターが推奨されます。

NetBotz アプライアンスに接続されておらず、AC-USB アダプターにより電力が供給されている USB Coordinator & Router または無線センサーポッド 180 は、ルーターとして自動設定されます。

USB Coordinator & Router が既にコーディネーターとして設定されていた場合は、ルーターとして電力を供給する前に工場出荷時設定にリセットする必要があります。13 ページの「リセット ボタンの使用」を参照してください。

**エンド デバイス。**エンド デバイスは、接続されたセンサーや内部センサーを監視し、監視を行っている機器宛にデータをネットワーク経由で送信します。バッテリーで給電されている **Wireless Temperature Sensor** または無線センサー ポッド 180 は自動的にエンド デバイスとして設定されます。



**注：**Wireless Temperature Sensor または無線センサー ポッド 180 の詳細については、製品に付属する据付マニュアルを参照してください。

# 無線センサー ネットワークの設置

## 概要

無線ネットワークに給電して設定する順序は重要です。最良の結果を得るため、無線ネットワークの電力供給と設定は次のようにして行います。

**各 USB Coordinator & Router の拡張アドレス (USB) をスキャンします。**ドキュメント キャプチャ機能を搭載したハンドヘルド USB スキャナを使用して、各 USB Coordinator & Router に同梱されているラベルの **MAC アドレス** バーコードや、各 Wireless Temperature Sensor または無線センサー ポッド 180 の QR コードを [Add Addresses (アドレスの追加)] ダイアログに直接スキャンできます。このダイアログには、Advanced View の [Wireless Sensor Setup (無線センサー セットアップ)] タスクからアクセスできます。

あるいは、バーコードまたは QR コード スキャナを使用し、MAC アドレスのリストをテキスト ファイルに保存 (1 行ごとに 1 つのアドレス) してダイアログに貼り付けるか、アドレスを手動で入力することができます。

QR コード スキャナによっては、パーツ番号、シリアル番号、MAC アドレスが 1 行で返されます

(XN:NBWC100U%SN:XXXXXX123456%MAC:00C0B70000XXXXXX)。無線ネットワークにデバイスを追加するには、Advanced View の [Add Addresses (アドレスの追加)] ダイアログで各デバイスの英数字の MAC アドレスのみを入力します。

MAC アドレスがリストに追加されたら、[Apply Commission List (委託リストの追加)] をクリックしてリストを NetBotz アプライアンスに保存する必要があります。

**コーディネーターとルーターを選択します。**コーディネーターにする USB Coordinator & Router を選択します。コーディネーターの拡張アドレスを書き留めます。ルーターにする USB Coordinator & Router を 1 つ以上選択します。

**センサーを据え付けます。**ルーター (USB Coordinator & Router または無線センサー ポッド 180) とエンドデバイス (Wireless Temperature Sensor または無線センサー ポッド 180) の場所を選択します。この時点ではルーターやエンドデバイスに給電しないでください。



**注:** Wireless Temperature Sensor または無線センサー ポッド 180 の据付の詳細については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。

**コーディネーターに電力を供給します。**コーディネーターには、最初に電力を供給してください。NetBotz アプライアンスの USB Type A ポートに USB Coordinator & Router を 1 つだけ接続します。

**ルーターに電力を供給します。**各ルーターは、NetBotz 機器に直接接続するのではなく、付属の AC-USB アダプターを使用して電力を供給します。

**エンド デバイスに電力を供給します。**Wireless Temperature Sensor に電力を供給するには、側面のロッカー スイッチを使用してオンにします。無線センサー ポッド 180 に電力を供給するには、付属のバッテリーを取り付けます。バッテリー寿命を節約するため、エンドデバイスに電力を供給するのはコーディネーターとルーターに電力を供給してからにしてください。



**注：**Wireless Temperature Sensor または Wireless Sensor 180 の電力供給の詳細については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。

## USB スキャナによるスキャン

USB スキャナを使用した場合、各 USB Coordinator & Router の拡張アドレス (MAC) が Advanced View のリストに適切な形式で表示されます。

1. ハンドヘルド USB スキャナを、NetBotz Advanced View を実行しているコンピュータに接続します。
2. Advanced View を使用して、*[Wireless Sensor Setup (無線センサー セットアップ)]* タスクで *[Add Addresses (アドレスの追加)]* ダイアログを開き、各 USB Coordinator & Router に同梱されたラベルで **MAC アドレス** バーコードをスキャンします。
3. **[Apply Commission List (委託リストの追加)]** をクリックしてリストを NetBotz アプライアンスに保存します。



**注意：**機器モデルに応じて、最大 26 台または最大 48 台の無線デバイス (コーディネーターとルーターを含む) を無線センサー ネットワークに追加できます。詳細については、2 ページの「NetBotz 無線ネットワークでサポートされるデバイス」を参照してください。

## USB Coordinator & Router の位置決定

設置場所を計画する際、各 USB Coordinator & Router を、コーディネーターまたは他のルーターの範囲内に配置してください。USB Coordinator & Router の無線最大到達範囲は 100 フィート (約 300 m、見通し線) です。この範囲は最善の状況の場合であり、信号は環境による干渉に大きく左右されます。RSSI センサーの測定値 (Advanced View のデバイスのセンサー一覧に表示) を使用して、デバイスの配置を調整してください。

接続強度を向上させるには、ラック 3 台ごとにルーターを 1 台使用して受信電波をブーストすることをお勧めします。

無線デバイス間の推奨最短距離は 2 ft です。

デバイスの配置については、APC Knowledge Base (<http://www.apc.com/support/answers.cfm>) でさらなる情報が見つかることがあります。



**注意:** 16 ページに記載されている環境仕様に適合する環境に USB Coordinator & Router を設置します。

## コーディネーターへの電力供給

コーディネーターには、最初に電力を供給してください。NetBotz アプライアンスの USB Type A ポートにコーディネーターを 1 つだけ接続します。USB Coordinator & Router は、Advanced View で無線センサーネットワークのコーディネーターとして自動的に設定されます。

コーディネーターが実行されると、無線センサー ネットワーク内の他のデバイスは、拡張アドレスが委託リストに含まれていて電源がオンになっていれば、自動的にネットワークに参加します。

複数の無線センサー ネットワークが同一エリアに独立して存在できるようにするには、委託リスト内の拡張アドレスが別の NetBotz アプライアンスの委託リストに含まれていない必要があります。

## コーディネーターの切断

コーディネーターをホストアプライアンスから切断すると、無線センサー ネットワーク上のすべてのセンサーがオフラインと表示されます。同じコーディネーターに再接続すると、無線ネットワークが再起動し、ネットワーク上のセンサーがデータのレポートを再開します。

別の USB Coordinator & Router をホスト機器に接続してコーディネーターにする場合は、最初に前のコーディネーターの拡張アドレスを委託リストから削除する必要があります。無線センサー ネットワーク内のデバイスのセンサー履歴には影響を与えません。

委託リストからコーディネーターを削除するには

1. Advanced View で [Wireless Sensor Setup (無線センサー セットアップ)] タスクを開きます。
2. **[Safely Remove Coordinator (コーディネーターの安全な削除)]** をクリックします (USB Coordinator & Router でのみ使用できます)。
3. コーディネーターの拡張アドレス (MAC) を選択します。
4. **[削除]** をクリックして、コーディネーターの MAC アドレスをリストから削除します。
5. **[Apply Commission List (委託リストの追加)]** をクリックしてリストを NetBotz アプライアンスに保存します。

切断されたコーディネーターを Advanced View から削除するには

1. [ナビゲーション] ペインで、切断されたコーディネーターを右クリックします。
2. [ポッドを削除] を選択します。

コーディネーターとする別のデバイスを追加するには

1. NetBotz アプライアンスの USB Type A ポートに USB Coordinator & Router または無線センサー ポッド 180 を接続します。
2. [追加] をクリックします。
3. 新しいコーディネーターの拡張アドレス (MAC) を入力します。
4. [Apply Commission List (委託リストの追加)] をクリックしてリストを NetBotz アプライアンスに保存します。
5. 無線センサー ポッド 180 が新しいコーディネーターとして使用されている場合、[Configure Coordinator (コーディネーターの設定)] をクリックしてそのシリアルポート ID を識別し、ポートラベルを指定します。

## ルーターへの電力供給

USB Coordinator & Router をルーターにするには、AC-USB 電源に接続する必要があります。拡張アドレスが詳細ビューの委託リストに追加されると、電源が供給され、ルーターとして自動設定されます。



**警告：** NetBotz 機器をルーター デバイスの USB 給電に使用しないでください。

USB Coordinator & Router をルーターとして設定するには

1. Advanced View でその拡張アドレスが委託リストにあることを確認します。
2. 付属の AC-USB 電源に差し込みます。



**注意：** サーバーまたはデバイスの USB ポートからルーターに電力を供給しないでください。列挙が試行される可能性があります。

## センサーの一覧

Advanced View の [ナビゲーション] ペインでルーターが選択されると、次のセンサーが [センサー] ペインに表示されます。

センサー	説明
RSSI	受信信号強度インジケーター。これは、ルーターが親 (別のルーターやコーディネーター) から受信する信号の強度を示します。 30% RSSI を超える測定値が最適です。



## LED アクティビティ

USB Coordinator & Router の LED は、色と点滅で特定のステータスまたはアラートを通知します。

### 起動プロセス

LED アクティビティ	意味
緑、黄色、赤のすばやいシーケンスで点滅	電源オン
または、約 45 秒間緑と黄色で点滅	ランタイム チェック
緑で 3 回点滅	チェック OK
5 秒間黄色で点灯	ファームウェア更新チェック
緑、赤、緑のすばやいシーケンスで点滅	アプリケーション起動済み



**注意：**LED が赤で 3 回点滅した後、赤でゆっくり点滅した場合、テクニカル サポートに問い合わせてください。

起動プロセスが完了すると、USB Coordinator & Router の LED アクティビティが次のようになります。

## コーディネーターの LED アクティビティ

LED アクティビティ	意味
緑の点滅	正常状態 ネットワークが正常に作成されました。
オフ	ネットワークの作成中
緑の点灯	別のネットワークにルーターとして参加しました。
赤の点灯	無線電波が干渉しているため、ネットワークを作成できません。 コーディネーターを再配置します。

## ルーターの LED アクティビティ

LED アクティビティ	意味
緑の点灯	通常ステータス - ネットワークが存在
黄色の点灯	ネットワークを検索中
オフ	ポッドが既にコーディネーターとして設定されています。 センサー ポッドを工場出荷時のデフォルトにリセットします。

ネットワーク上のトラフィックを抑えるため、ルーターは 5 秒、15 秒、30 秒、60 秒、120 秒、300 秒待機した後にネットワークへの再参加を試みます。

ネットワークへの再参加試行に失敗した場合、ルーターは 300 秒にランダムな秒数を加えた間隔でネットワークをスキャンします。このランダムな追加時間によって、複数のルーターが同時に接続を試みるのを防ぐことができます。

# リセット ボタンの使用

## 概要

USB Coordinator & Router の前面にあるリセット ボタンは、再起動または工場出荷時設定へのリセットに使用します。

**再起動。**リセット ボタンが短押し(3 秒未満)されると、ステータス LED が緑で点滅し、センサーは現在の設定のまま再起動されます。

**工場出荷時のデフォルトにリセット。**リセット ボタンを 5 秒以上押し続けます。ステータス LED が緑で点滅し、約 3 秒後、ボタンを離すまで赤の点灯に変わります。センサーがリセットされて現在の設定が消去され、工場出荷時のデフォルト設定が復元されます。

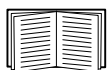


**注:** 45 秒の初期スタートアップ時間中、リセット ボタンは無効になります。スタートアップが完了すると、リセット ボタンは通常どおり機能します。

# USB Coordinator & Router の監視

## 概要

無線センサー ネットワークを設置して電力が供給されたら、機器のソフトウェア インターフェイスを使用してシステムの監視を開始できます。



システム設置の詳細および機器のソフトウェア インターフェイスにアクセスする手順については、機器の据付 / クリック環境設定マニュアルを参照してください。

## センサーの一覧

Advanced View の [ ナビゲーション ] ペインで USB Coordinator & Router が選択されると、次のセンサーが [ センサー ] ペインに表示されます ( ルーター モードのみ )。

センサー	説明
RSSI	受信信号強度インジケーター。これは、ルーターが親 (別のルーターやコーディネーター) から受信する信号の強度を示します。 30% RSSI を超える測定値が最適です。

## データの送受信

USB Coordinator & Router は、ホスト機器と無線センサー ネットワーク上のルーターまたはエンドデバイスとの間で必要に応じてデータの受け渡しを行います。

大きな変化があった場合、各エンド デバイスは自身のデータを 30 秒ごとに送信します。変化がない場合、エンド デバイスは最大 3 分待ってからセンサー データを送信して、動作を継続していることを通知します。

エンド デバイスは、無線ネットワークの範囲を広げたり、データを他のネットワーク上の他のエンド デバイスに送ったりはしません。

## USB Coordinator & Router の更新

USB Coordinator & Router のファームウェア更新プログラムは、Botzware ファームウェア リリースに含まれています。BotzWare のファームウェア更新プログラムが利用可能になったら、APC Web サイトからダウンロードして NetBotz アプライアンスにインストールします。

BotzWare ファームウェア更新プログラムが適用され、コーディネーターが NetBotz アプライアンスからファームウェア更新パッケージを受け取ると、無線ネットワーク上の他のデバイス (USB Coordinator & Router、Wireless Temperature Sensor、無線センサー ポッド 180 デバイスを含む) はコーディネーターから無線ネットワークを介して更新パッケージを受け取ります。

ネットワーク上のすべてのデバイスが更新パッケージを受け取ると、Advanced View の [Wireless Sensor Setup (無線センサー セットアップ)] タスクで [Firmware Update Available (ファームウェア更新プログラムを適用可能です)] ボタンが有効になります。そのボタンをクリックすると無線ネットワーク上の各デバイスが再起動され、ファームウェア更新プログラムが適用されます。

## USB Coordinator & Router のお手入れ

乾いた清潔な布でデバイスの表面を静かに拭いてきれいにしてください。

# 仕様

---

## 電氣的仕様

---

定格入力電圧	5V USB
最大合計電流引込	33mA USB

---

## 物理的仕様

---

寸法 (H x W x D)	8.75 x 20.7 x 26.8 mm (0.34 x 0.81 x 1.05 インチ)
出荷寸法 (H x W x D)	230.0 x 165.0 x 48.0 mm (9.0 x 6.5 x 2.0 インチ)
重量	0.0032 kg (0.0071 lb)
AC-USB アダプターを含む	0.069 kg (0.152 lb)
出荷重量	0.145 kg (0.32 lb)

---

## 環境仕様

---

高度 (平均海面以上)	
動作時	0 ~ 3000 m (0 ~ 10,000 ft)
保管時	0 ~ 15 000 m (0 ~ 50,000 ft)
温度	
動作時	0 ~ 45°C (32 ~ 113°F)
保管時	-15 ~ 65°C (5 ~ 149°F)
湿度	
動作時	0 ~ 95%、結露なし
保管時	0 ~ 95%、結露なし

---

## 適合規格

---

電磁波耐性 / 放射	CE、EMC 指令 2004/108/EC、 R&TTE 指令 1999/5/EC、 Canadian ICES-003、US FCC 47 CFR Part 15
------------	--

---

## 2 年間の工場出荷時限定保証

Schneider Electric IT Corporation (SEIT) は、バッテリーを除く製品の原材料や作業工程に欠陥がないことを2年間保証します。この保証におけるSEITの義務は、かかる欠陥製品の修理または交換に限定され、これはSEIT独自の判断で行われます。欠陥製品やその部品を修理または交換しても、元の保証期間は延長されません。

本保証は、購入から10日以内に製品を正しく登録しているご購入者のみ適用されます。製品の登録は、[warranty.apc.com](http://warranty.apc.com) からオンラインで行うことができます。

SEITは、申し立てられた製品の欠陥がSEITのテストまたは調査の結果存在しないと判明した場合、またはエンドユーザーや第三者の誤用、過失、不適切な取り付け、テスト、操作、またはSEITの推奨設定や仕様に反する製品の使用に起因するものであることが判明した場合、本保証に基づく責任を負いません。さらに、SEITは次の原因による結果には責任を負いません。1) 製品を無許可で修理または変更した場合、2) 不正確または不適切な電圧や接続、3) 不適切なサイト動作状況、4) 不可抗力、5) 風雨、または6) 盗難。いかなる場合も、シリアル番号が改竄 / 汚損 / 除去された製品に関してSEITは本保証に基づく責任を負わないものとします。

上記に規定されている場合を除き、この契約に基づき、またはここに記載された内容に関連して購入し、サービスを受け、設置した製品に対し、法律の運用その他により明示的または黙示的に適用される保証事項はありません。

SEIT は、製品の市場性、満足度、特定の目的に対する適合性に関するすべての黙示的な保証について責任を負いません。

本製品に関して SEIT が提供する技術面またはその他のアドバイスやサービスによって SEIT の明示的な保証が拡大、縮小、または影響を受けることはなく、またこれらのアドバイスやサービスからは義務も責任も生じないものとします。

上記の保証および賠償は排他的であり、その他のすべての保証や賠償に代わるものです。上記の保証が当該保証の不履行に対する SEIT の唯一の責任であり、購入者の唯一の法的救済です。SEIT の保証は元の購入者にのみ適用され、第三者に適用されることはありません。

いかなる場合も、製品の使用、サービス、または設置から生じたいかなる間接的、特殊、結果的、懲罰的損害についても、契約の記述または不法行為のあるなしを問わず、過失または厳格責任に関係なく、SEIT が事前にそのような損害の可能性について報告を受けていたかどうかに関わらず、SEIT、その役員、重役、支社、社員はその責任を負わないものとします。SEIT は、直接または間接を問わず、利益の損失、設備の損傷、設備の使用不能による損失、ソフトウェアの喪失、データ喪失、代替費用、第三者の主張など、いかなる損害に対しても責任がないことをここに明言します。

この限定保証のいかなる規定も、適用法により排除または制限できない範囲で、過失や不当表示に起因する死亡または人身傷害に対する SEIT の責任を排除または制限するものではありません。

保証下でサービスを受けるには、カスタマ サポートから返品承認 (RMA) 番号を受け取る必要があります。保証を請求する場合は、SEIT の Web サイト ([www.apc.com](http://www.apc.com)) から SEIT ワールドワイドカスタマ サポート ネットワークにアクセスしてください。該当の国のページが表示されない場合、ドロップダウンメニューから該当の国を選択します。Web ページの上部にある [サポート] タブを開くと、お住まいの地域のカスタマ サポートの連絡先を確認できます。製品の返品は、配送費前払いで行う必要があります。見つかった問題に関する簡単な説明と購入日および購入場所の証明を添付する必要があります。



## 修理サービス

NetBotz USB Coordinator & Router の問題に対するサポートを受けるには

1. シリアル番号を控えます。シリアル番号は、デバイス背面のラベルに印刷されています。
2. このマニュアルの裏表紙の情報を使用してカスタマサポートに連絡します。技術者が電話で問題の解決をお手伝いします。
3. 製品を返品する必要がある場合は、技術者が返品承認 (RMA) 番号を指示します。保証期間が過ぎている場合は、有料での修理または交換となります。
4. ユニットを丁寧に梱包します。移動中に受けた損傷には保証が適用されません。名前、住所、RMA 番号、および昼間の電話番号、領収書のコピー、および支払伝票 (該当する場合) を同封します。
5. 梱包箱の外側に RMA 番号をはっきり記します。
6. カスタマサポート技術者の指定した住所に、保険をかけ、発送元払いで返送します。



## 無線周波数妨害



担当機関による明示的な承認を受けずに本製品を改変すると、ユーザーによる本製品の運用権が取り消される可能性があります。

### USA—FCC

THIS DEVICE COMPLIES WITH PART 15 OF THE FCC RULES. OPERATION IS SUBJECT TO THE FOLLOWING TWO CONDITIONS: (1) THIS DEVICE MAY NOT CAUSE HARMFUL INTERFERENCE, AND (2) THIS DEVICE MUST ACCEPT ANY INTERFERENCE RECEIVED, INCLUDING INTERFERENCE THAT MAY CAUSE UNDESIRE OPERATION.

NOTE: THE GRANTEE IS NOT RESPONSIBLE FOR ANY CHANGES OR MODIFICATIONS NOT EXPRESSLY APPROVED BY THE PARTY RESPONSIBLE FOR COMPLIANCE. SUCH MODIFICATIONS COULD VOID THE USER'S AUTHORITY TO OPERATE THE EQUIPMENT.

FCC ID: SNSNBWC100U

### Canada—ICES

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

IC:3351C-NBWC100U

### European Union

This product's transmitter is in conformity with the requirements of EU Council Directive 199/5/EC on the approximation of the laws of the Member States relating to Radio and Telecommunications Terminal Equipment (R&TTE). This product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 2004/108/EC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility. Schneider Electric cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from an unapproved modification of the product.

# Schneider Electric IT ワールドワイド カスタマ サポート

本製品の無料カスタマ サポートは次のように提供されています。

- SEIT の Web サイトにアクセスすると、Knowledge Base の資料を参照したり、カスタマ サポートへの要望を送信したりすることができます。
  - **www.apc.com** ( 本社 )  
特定の国の情報については、ローカライズした Web サイトにアクセスしてください。それぞれのページにカスタマ サポート情報があります。
  - **www.apc.com/support/**  
グローバル サポートには、Knowledge Base および esupport -があります。
- カスタマ ケア センタには電話または E-mail でお問い合わせいただくこともできます。
  - 地域、国別のセンタ : 連絡先の情報については **www.apc.com/support/contact** にアクセスしてください。

お住まいの地域のカスタマ サポートについては、Schneider Electric 製品をご購入いただいた Schneider Electric 営業担当者または販売店までお問い合わせください。

© 2014 Schneider Electric. APC、APC ロゴ、InfraStruxure、NetBotz、InfraStruxure、および NetShelter は、Schneider Electric Industries S.A.S.、またはその関係会社が所有しています。その他すべての商標は、所有者各位の所有物です。